

医療脱毛説明書

この用紙では上記の施術について説明します。不明な点は医師、看護師に確認してください。

お伝えする内容は、記載された内容は一般的なもので個人差があります。



★禁忌・用注意事項について ※該当があれば申告してください。

【安全に施術を受けていただくために】

既往、現病歴、手術歴、使用中・服用中のお薬について、妊娠・出産・授乳について、アレルギー・その他お体で心配なことは事前に申告してください。申告がない場合、当院では一切の責任を負いかねます。また、施術部位の近くに異物が入っている方は、合併症が起りやすく、施術をお勧めしません。何らかの合併症が起きた場合も当院では責任を負いかねます。

現在該当しない場合も、今後当ではまる項目が出てきましたら事前に申告してください。

◆絶対禁忌事項◆ ※禁忌事項に該当する方は、この治療を受けることができませんのでご了承下さい

<input type="checkbox"/> 光感受性が高い/高光感受性の医薬品の使用	<input type="checkbox"/> 抗凝固薬投与中の方
<input type="checkbox"/> 1か月以内の積極的な日焼け(海外旅行、海、山、ゴルフ、日焼けサロンなど)	<input type="checkbox"/> ペースメーカー・ICD 挿入中
<input type="checkbox"/> 活動性の感染	<input type="checkbox"/> 色素性母斑(異形成)
<input type="checkbox"/> 皮膚がん(皮膚がんの既往歴又は治療部位に前がん病変がある場合を含む)	<input type="checkbox"/> タトゥー・アートメイクの部位()
<input type="checkbox"/> 金製剤の使用歴	<input type="checkbox"/> 著しい皮膚症状又は炎症性の皮膚症状
<input type="checkbox"/> てんかんの既往のある方	<input type="checkbox"/> 活動性のヘルペス、裂傷又は擦過傷の部位
	<input type="checkbox"/> 慢性の感染症、ウイルス、真菌、または細菌感染症
	<input type="checkbox"/> 妊娠および授乳中

◆要注意◆ ※該当する方は、お受けできない場合があります。

- 体調不良の方(二日酔い・風邪・胃腸炎・疲労等)
- 伝染性疾患の方、感染症を発症している部位
- 予防接種 3 日以内
- 日焼けの直前直後
- 炎症、傷のある、その他皮膚疾患の方(炎症性ニキビ・アトピー等)
- ケロイド体質
- 刺青やタトゥーの上およびその周辺
- 皮膚浅層にコラーゲン注入等をされている箇所
- 皮膚代謝の変化をきたす薬剤治療を受けている方(レチノール配合・ハイドロキノン配合・ニキビ治療外用薬)
- 美容レーザーやピーリングなど美容施術を 1 か月以内に受けた方
- 当院以外で 6 週間前に機械的、又は化学的な脱毛を行った方
- 心疾患 自己免疫疾患 糖尿病

★日焼けについて

日焼けによりメラニンが増えると、レーザーは毛ではなく、メラニンの増えた肌に反応し、火傷の原因になるため施術が出来ません。2週間以内に直射日光を1時間以上浴びている方は施術できませんので、しっかりとUVケアを行ってください。

・バーベキュー ・海水浴 ・登山 ・運動会 ・プール ・海外旅行 ・フェス ・スポーツ観戦 ・日焼けサロン
・屋外運動(ゴルフ マリンスポーツ ウィンタースポーツ テニス 野球 サッカーなど)

慢性的に日光を浴びている方は、火傷、色素沈着、色素脱失(白く抜ける)、発赤、腫脹のリスクが高くなるので施術はできません。

施術当日、問診で日焼け後炎症がひどい場合は施術をお断りさせていただきます。

また日焼けから2週間以降でも、スキントーンがもとの戻るまでは火傷のリスクがありますのでしっかりと日焼け対策をお願いします。

★医療脱毛について

・医療脱毛とは、照射により毛根や発毛の大本になる領域を破壊し脱毛効果を得られる施術です。

・医療脱毛は成長期の毛に対してのみ反応し、退行期と休止期の毛には反応しないため、一度ですべての毛を脱毛することはできません。一定期間をあけ数回施術することにより、対象部位全体を脱毛することができます。(白髪には反応しません。)

・VIOは毛量の減りが遅く、回数がかかります。

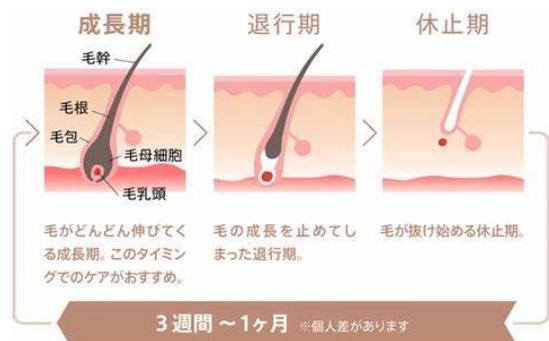
・除毛クリーム・除毛ワックス・毛抜きをすると、毛がほとんど残らない状態になるため、レーザーの効果が著しく落ちてしまいます。脱毛期間はお控えください。

1、成長期・・・毛母細胞が分裂をはじめ、皮膚の中で毛が伸び始めます。

その後も活発に分裂して皮膚の表皮に出て伸び続けます。

2、退行期・・・毛母細胞の分裂がストップし、伸びた毛が抜け落ちます。

3、休止期・・・毛が抜け落ち、次の成長期を迎えるまでの休止期間です。



◎どうしてまばらに毛が生えてくるのか？

脱毛では、1回の施術で施術箇所の成長期の毛にしか効果はなく、退行期・休止期の毛を照射しても、いつもと変わらず毛が生えてきます。照射後にまばらに生えてくるには、退行期・休止期の毛が生えてくるからなのです。

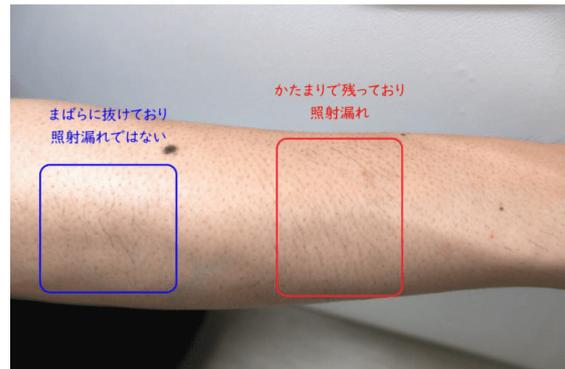
◎照射漏れについて

照射漏れとは、毛が部分的に残ってしまうことです。照射されていない部分が、直線状・四角状・縞状等に残ります場合があります。

◎照射漏れを見分けるポイント

見分ける方法は、キレイに線が残っているかどうかです。

まばらに生えてきている場合は、一見すると照射漏れに見えますが、これは照射漏れではなく、通常の経過です。



★当院の脱毛器について



スプレンドー X(SPLENDOR X)

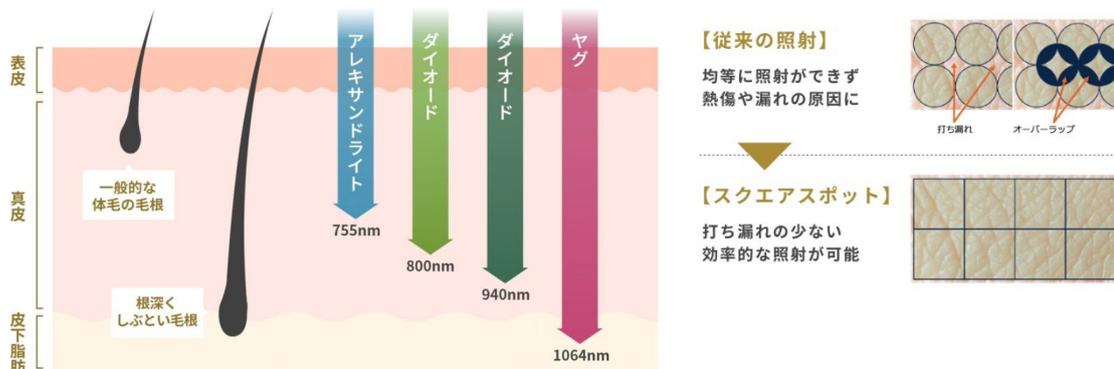
ヤグレーザー/アレキサンドライトレーザーの2種類の波長を同時に照射することで、毛包を選択的に破壊し、長期的に減毛させるものです。

【ヤグレーザーとは】

レーザーの中でも波長が1064nmと最も長く、より深い毛根を破壊することが出来るため、太い毛に対して効果を発揮し、VIOなど他のレーザーでは効果が出にくい部位に利用されることが多いです。また、波長が長い為、肌のより深いところに反応します。地肌が黒い方や、日焼けをしている方にも使用することが可能で、濃い毛・太い毛・剛毛に効果を発揮します。

【アレキサンドライトレーザーとは】

日本国内で最も多く利用されているレーザーで波長755nmとヤグレーザーよりも短く、浅い層や中間層に効果を発揮します。また、メラニンによく反応し比較的効果が出るまでの期間が短く、美肌効果もある事が特徴で、産毛・軟毛に効果を発揮します。



※アレキサンドラトとヤグの割合を肌タイプ・毛質に応じて設定します。

★施術後の一般経過

発赤・熱感・搔痒感・疼痛・乾燥が生じます。これらは1-2週間程度続くことがあります。

【このような症状が起きることがあります】

稀に熱傷、毛囊炎、埋没毛、ほくろ/しみの部分が薄くなる・消える・一時的に濃くなる、膨隆、皮剥離、内出血、色素の沈着・脱出、肝斑の悪化、硬毛化

★未成年の脱毛について

- ・ご本人、親権者が脱毛に関してのメカニズムを理解し、注意事項などを守ることができる。
(特に照射前後の日焼けは禁忌)方に限ります。
- ・施術を安全に1人で受けることができる。(安静にできる。痛い時自己申告できる等)
- ・未成年の脱毛は発育段階にあるため、一度なくなっても成長とともにまた生えてくる可能性があります。
- ・毛が細く反応しにくいことがあります。(回数がかかります)
- ・13歳から15歳の施術は脇・肘下・膝下のみ対応しています。

★施術当日のご準備について

- ・施術当日または当日の朝に施術部位のシェービングを行ってください。
- ・予約時間は、レーザー照射の時間ですので、シェービングをされていない、剃り残しがある場合は、照射できなくなる箇所がでてくるばあいがあります。
(VIO照射の方は替え刃を購入していただきます。毎回ご持参ください。
当日自身のI字シェーバーをご持参頂くことも可能です。剃り残し部位に使用します。)
- ・施術部位にカミソリ負けがあると施術できない場合があります。電動シェーバーを使用してください。
- ・乾燥している肌への施術は負担となりますので、十分に保湿してください。
- ・施術部位に制汗剤やボディークリーム等は付けずにご来院ください。
- ・VIOの施術時、必ずウォッシュレットを済ませてください。
- ・月経時はVIO施術はお断りさせていただきます。

【デリケートゾーンのシェービング方法】

はさみと電気シェーバーを使用します。

①まずはさみで短くムダ毛をカットします。(毛が絡まってしまう、お肌に負担がかかるため)

②毛の流れにそって上から下へ電動シェーバーでムダ毛を剃っていきます。

※自分で見えにくい部分なので鏡を見ながらシェービングを行きましょう。

※IO部分は粘膜部分に近く、非常にデリケートな部分なのでシェーバーの刃を強く当てず、軽く浮かせるようなイメージで剃っていきましょう。(反対側の手で毛を引っ張りながら行くと剃りやすいです。)



★施術当日の注意点

- ・医療行為に伴う使用物品などで衣服が汚れてしまう場合がございますので、汚れても良い服装でご来院ください。
- ・施術部位は顔、身体の全身が可能です。
- ・傷跡・ほくろは避けて施術することがあります。
- ・照射するとほくろ・しみの部分が薄くなる、一時的に濃くなる場合がございますので、避けて欲しい場所は事前にご申告ください。
- ・髪の毛・眉毛の周辺は1cm以上あけての照射になります。
- ・施術は2名で担当することがあります。
- ・化粧・日焼け止めを塗らずにお越しください。当日は長袖、マスク、帽子、日傘を利用して予防してください。

★アフターケア

洗顔・化粧水 乳液・メイク	当日から可能です。しみる場合は翌日から可能です。
シャワー	当日から可能です。 発赤があるうちは照射部位を強くこすことはせず、刺激のある物のご使用はお控え下さい。例)メンソール入りのシャンプーやボディーソープ等
入浴	翌日から可能です。 発赤がある場合は消失後から可能です。
クーリング	発赤・かゆみが出る事があります。症状が続いた場合、冷たいタオルで十分に冷やして下さい。 保冷剤等を直接当てるとトラブルになる事がありますので、水で濡らしたタオルを冷蔵庫で冷やしてご使用ください。
UVケア	施術を受けている期間は、日常的に日焼け止めを使用し屋外でのスポーツや海水浴、ゴルフなどの日焼けをする環境は避けてください。 施術後日焼けをすると色素沈着・色素脱失の原因になります。
保湿ケア	施術後は、肌の水分量が少なくなり、乾燥やかゆみが生じることがあります。 保湿ケアを行うことで、乾燥やかゆみを防ぐだけでなく肌が柔らかくなり、次回施術時効果的な脱毛が行えます。また次回の施術の痛みが軽減します。
マッサージ	施術部位のマッサージは1週間後から可能です。 色素沈着の原因となりますので、1週間は摩擦を避けてください。
照射間隔	1.5～2 か月間隔で行います。
その他	発赤が引くまでは肌への刺激が強い塩素が入っているプールはお控え下さい。 血行が良くなると、炎症が長引いたり悪化したりするので、激しいスポーツや飲酒、サウナ、ホットヨガ、温泉などはお控えください。 施術後残っている毛を無理やり抜くことは避けて下さい 2週間は施術部位へのデオドラントや香水等の使用はお控えください。

★脱毛の副作用と対処方法

発赤・ほてり	照射部位に発赤・かゆみを生じることがありますが、冷やして様子を見て下さい。 数時間から1日で軽快します。症状が続く場合はステロイド軟膏を塗布します。
毛包周囲のむくみ	太い毛を処理した場合に生じる可能性が高くなります。通常は数時間から数日で消散します。
毛嚢炎	施行直後から翌日に発生することが多いです。発赤・痒みが数日から1週間ほど続くことがあります。症状が続く場合はステロイド軟膏を塗布します。
硬毛化	施行を受けた部位の毛が、元の毛より太くなる現象です。硬毛化は体質的なもので脱毛技術とは関連がありません。

